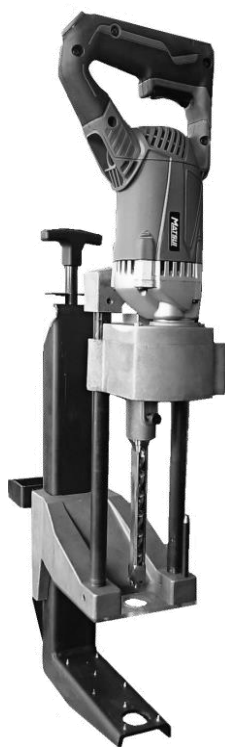


MATSUI

コミ栓角のみ CK-501

取扱説明書



二重絶縁

このマークは、電氣的に安全な二重絶縁製品だけに表示される安全マークで、接地[アース]しなくても感電の心配がなく安心してご使用いただけます。

このたびはマツイのコミ栓角のみをお買い上げ賜り厚くお礼申し上げます。

ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取扱と保守をしていただいで、いつまでも安全に効率よくお使いくださるようお願いします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



株式会社


松井鉄工所


主要機能

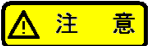
モデル	CK-501
電圧	単相 100V・交流 100V 50/60Hz
電流値	9.0A
消費電力	860W
無負荷回転数	1,200min ⁻¹
最大切込深さ	150mm
最大角穴寸法	18mm
重量	16 kg

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がございますので、ご了承ください。

注意文の 警告 注意 の意味について

 **警告** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

 **注意** : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

安全上のご注意

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、完全にご理解頂くまでは機械を作動させないでください。
- 火災・感電・怪我などの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」をお読みの上、必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」をすべてよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- この取扱説明書は機械を使用される方がいつでもご覧になれるところに保管してください。
- 本機を絶対に改造しないでください。



1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の状況も考慮してください。
 - ・ 電動工具は、雨中で使用したり、湿った、または濡れた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 感電に注意してください。
 - ・ 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。
(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業員以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業員以外、作業場へ近づけないでください。
5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手が届かないよう錠のかかるところに保管してください。
6. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に効率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7. 作業にあった電動工具を使用してください。
 - ・ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
 - ・ 指定された用途以外に使用しないでください。
8. きちんとした服装で作業してください。
 - ・ だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがありますので着用しないでください。
 - ・ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑りどめのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・ 長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。



9. **保護めがねを使用してください。**
 - ・作業時は、保護めがねを使用して下さい。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. **コードを乱暴に扱わないでください。**
 - ・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
11. **加工するものをしっかり固定してください。**
 - ・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
12. **無理な姿勢で作業をしないでください。**
 - ・常に足元をしっかりとさせ、バランスを保つようにして下さい。
13. **電動工具は、注意深く手入れをしてください。**
 - ・安全に効率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。
14. **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグから電源を抜いてください。**
 - ・使用しない、または、修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等、付属品を交換する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
15. **調整キーやレンチ等は、必ず取り外してください。**
 - ・電源を入れる前に、調整に用いたレンチ等の工具類が取り外してあることを確認してください。
16. **不意な始動は避けてください。**
 - ・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
 - ・プラグを電源に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
17. **屋外使用に合った延長コードを使用してください。**
 - ・屋外で使用する場合、キャブタイアコード又はキャブタイアケーブルの延長コードを使用してください。
18. **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
 - ・電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。



19. 損傷した部品がないか点検してください。

- ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ・可動部分の位置調整及び締め付け状態、部品の破損、取付状態その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- ・損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店で修理を行ってください。
- ・スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

20. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・取扱説明書及びカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。

21. 電動工具の修理は、専門店で依頼してください。

- ・修理は必ずお買い求めの販売店にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

コミ栓角のみ安全上のご注意

- 先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、コミ栓角のみとしてさらに次に述べる注意事項を守ってください。



1. 使用電源は、銘板に指示してある電圧で使用してください。
 - ・指示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、怪我、故障の原因になります。
2. 製品を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
 - ・感電の恐れがあります。
3. 刃物類（キリ、角のみケースなど）は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと外れたり、怪我の原因になります。
4. 刃物類（キリ、角のみケースなど）取付の際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源より外してください。
5. 体調の悪いときや無理な姿勢での使用はしないでください。
 - ・思わぬ怪我をする恐れがあります。
6. 不安定な場所での作業はしないでください。又、バイスで材料をしっかりと締付け本体を安定させて作業を行ってください。
 - ・不安定な作業は怪我の原因となります。
7. 使用中は刃や回転部に手、顔、衣類等を近づけないでください。
 - ・怪我の原因となります。
8. 使用中に機械の調子が悪かったり、異音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検、修理をご依頼してください。
 - ・そのまま使用していると、思わぬ事故、けがの原因となります。
9. 誤って落としたり、ぶつけた時は、刃や機械などに破損や亀裂、変形が無い事をよく点検してください。破損や亀裂、変形がある場合は、使用しないでください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因となります。
10. 加工する際には、身体の一部が角のみの下でないことを確認してください。

注意

1. 能力を超えた作業は行わないようにしてください。角のみケース、キリは常に良い切れ味にしておいてください。
 - ・故障の原因となります。
2. 刃物類（キリ、角のみケース）にヒビ、割れなど異常がないことを確認してから使用してください。
 - ・刃物類が破損し、怪我の原因になります。
3. 材料に石、釘などの異物が無いことを確かめてください。
 - ・刃物類が破損し、怪我の原因になります。
4. 刃物類（キリ、角のみケース）の取扱には、手袋、布などで手を保護し、十分注意してください。
 - ・不用意に扱うと、切り傷の原因となります。
5. 貫通穴を開ける際は、キリが地面に当たらないように材料をしっかりとした台の上に置いてください。
 - ・刃物類が破損し、怪我の原因になります。

注

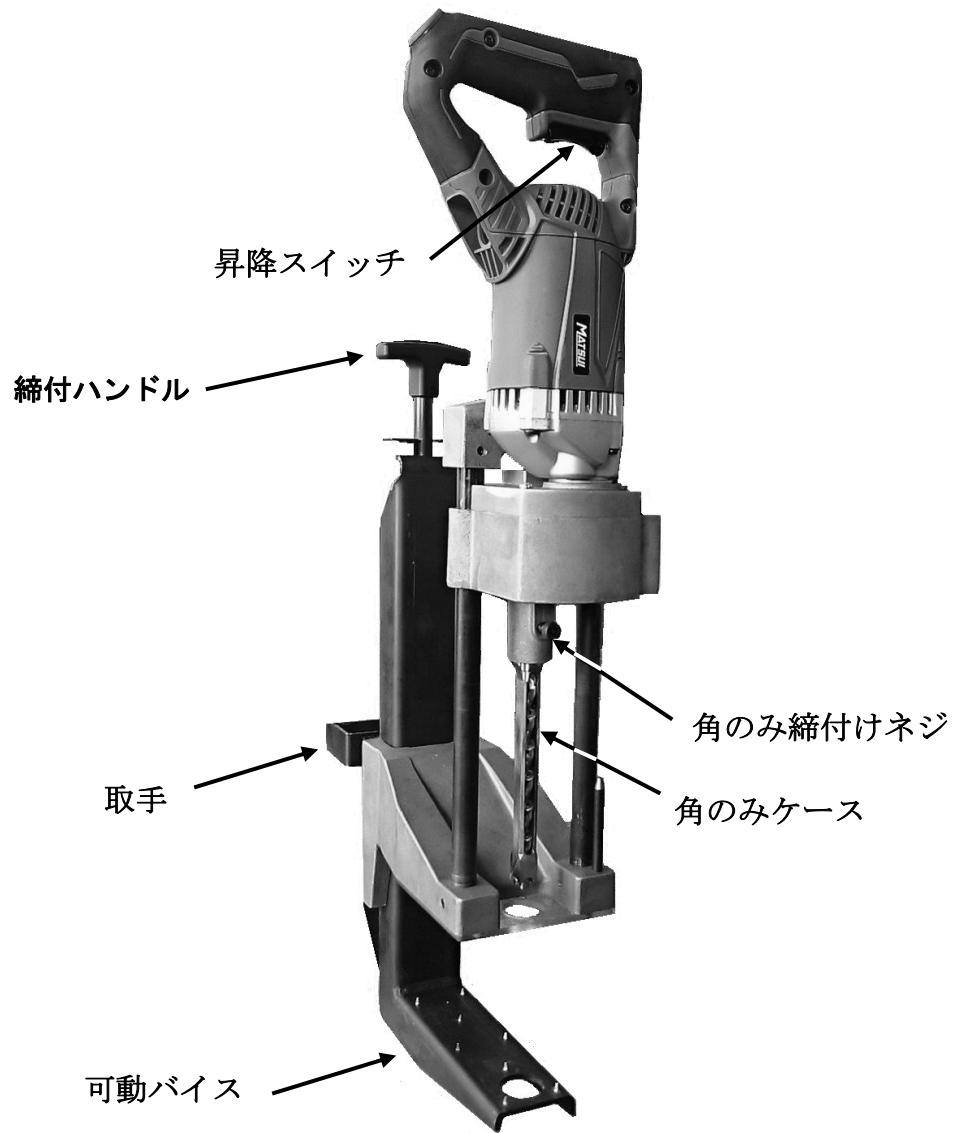
- ・電源が離れていて中継コードが必要なときは、機械を最高の能率で故障なくご使用いただくために十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	コードの最大長さ
1.25 mm ²	10m
2.00 mm ²	20m

つなぎコードは本機のコードと同じような被覆を施したコードを使用してください。

各部の名称および通常付属品



・付属品

- ・六角棒レンチ 6mm 1本
- ・位置決めストッパピン 1本

使い方

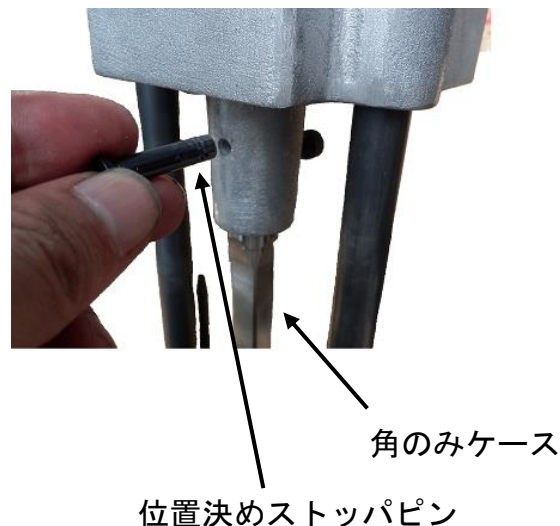
角のみの取付け、取外し

1. 角のみケースを少しずつ回しながらさし込み、位置決めストップピン用穴と刃物の穴が合う位置まで押し込んで、位置決めストップピンを差し込んで下さい。
角のみケースとキリはセットになっております。

⚠ 注意

- ・角のみ取付け、取外しの際は、必ずスイッチが切れていることを確認し、電源プラグを電源から外してください。
- ・角のみケース、キリは刃物です。取付け、取外しの際は、十分注意してください。

2. 次に角のみケースを本体取付部に押し当てて、六角棒レンチで締付けてください。

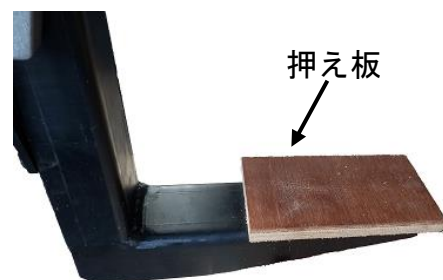
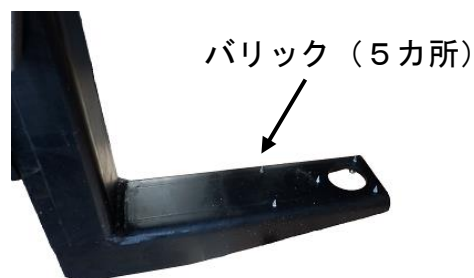


加工前の準備

1. 可動バイスにバリックが出ていますので、押え板としてコンパネ等を用意して、差し込んでください。
2. スイッチを下降側に押し、あらかじめ、押え板に角穴加工を施してください。

⚠ 注意

- ・押え板は、確実にバリックの根元まで差し込んでください。



バイス方法

1. バイスの奥行を6.2寸として、大きな材料の加工も可能です。
2. バイス能力最大380mmで、1尺材の加工も行えます。
3. ストップネジを緩めると、可動バイスが自由に上下するようになりますので、固定バイスと可動バイスで木材を挟んでください。
4. 木材の角穴センター墨線を固定バイスの指示線に合わせて、可動バイスを引き上げ、ストップネジを締めてください。最後に、締付ハンドルを回し、しっかりと固定してください。
5. 可動バイスの引上げ、押し下げの場合は、必ずストップネジを緩めてからご使用ください。



スイッチの入れ方

⚠ 警告

- ・必ず100V電圧で使用してください。
- ・加工する際には、身体の一部が角のみの下にはないことを確認してください。

⚠ 注意

- ・貫通穴をあける場合は、キリが地面に当たらない様に、加工材をしっかりとした台の上に置いてください。

・スイッチの操作方法

1. スイッチ下部側を引くと、刃物が正回転しながら下降します。
2. スイッチ上部側を引くと、刃物が逆回転しながら上昇します。





MATSUI IRON WORKS CO., LTD.

本社・工場 〒516-0005 三重県伊勢市竹ヶ鼻町 70 番地

TEL : (0596) 36-3346

FAX : (0596) 36-3598

営業所 東京・広島・福岡